

8月のえんだより

R8.7.27 うさぎほいくえん

セミの声が元気に響き、
子どもたちも汗びっしょりで夏を満喫しています。
暑さで生活リズムが乱れがちな時期ですが、
十分な睡眠と水分補給など熱中症対策を心掛け、
元気に過ごしていきたいと思います。

8月の行事

7日(金) 合同礼拝

12(水)～19日(水) 希望保育

21日(金) 避難訓練

26日(水) 内科検診(本園)

28日(木) 内科検診(分園)

31日(月) 合同礼拝・誕生会

※今年度のプール遊びは8月7日(金)で終了です。

ほしぐみ、ひかりぐみは10日(月)、こすもすぐみ、ひまわりぐみは

31日(月)までお昼寝があります。



ご家族の方も、夏休みやお盆休みを
取られる時期かと思います。

ゆっくり過ごし、親子で触れ合う
時間を多く持ってくださいね。

また、暑い季節なので熱中症には
お気を付け下さい。

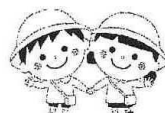
※お休みの場合は、必ず電話を
して下さい。

お盆休み中にご確認ください

- ・持ち物の名前が消えていませんか？
- ・持ち物の名前が薄くなっていませんか？
- ・カラー帽子や麦わら帽子のゴムが伸びていませんか？
- ・体操ズボンのゴムが伸びていませんか？

「令和8年度の施設型給付費の額に係る法廷代理受領の通知」
令和8年度、本園が代理受領した施設型給付費等の額は、
各支給認定こどもの公定価格の額から、
各支給認定保護者の利用者負担額を減じた額となります。
具体的な額をお知りになりたい場合は個別に園までお問合せ
ください。

保育目標
反省(はんせい)
すみません



新しく仲間が入りました
ももぐみ 赤木唯華先生
よろしくお願いします。

8月3日(月)～8月31日(月)

現状届の手続きをお願いします。

※一号認定については、9月初旬～中旬ごろにお知らせする
予定です。

夏の感染症に注意！！

手足口病、リンゴ病、とびひなどの感染症が

流行しやすい時期です。

暑さや疲れから感染しやすいこともありますのでご家庭
でも十分に休息を取るようになって下さい。

0・1歳

0歳児は、一人歩きができるよう
になり、歩くことを楽しみ、1歳
児は、保育者の声かけでトイレで
排泄を頑張っています。給食もモ
リもり食べられるようになり、こ
れからの成長が楽しみです。

2歳

子どもたちが楽しみにしていたプールが始まりました！
初めて入ったときからほとんど怖がることなく、泳いだり
、手や足で水しぶきをあげたり、玩具を使ったりして元気いっぱい
い遊んでいます♪まだまだ暑い日が続くので、水分補給や休息を
しっかりとしながら、子どもたちと一緒にプール遊びを楽しんでい
きます！！

3歳

プール遊びで沢山水に触れ、怖がることもなく
楽しむことができています！
衣服の着脱や表裏などもまだまだ不慣れでは
ありますが、一人で頑張って着替えています☆
おうちでも着脱や表裏などの練習をしてみて
ください！！

♪今月の子どもたち♪



5歳

お楽しみ DAY では、お友達と一緒に子どもの館を大満喫！
色々な部屋に遊びに行き、それぞれお気に入りの遊び場を見つけ
たようです。
園に帰ってきてからのパフェ作りでは、普段と違うエプロン姿に
ウキウキの子ども達！好きなものを沢山トッピングし、自分だけ
の特性パフェを頑張っていました！楽しい思い出がいっぱいでき
たね！

4歳

プール遊びが始まり、プールの日を楽しみに
しています♪プールでは元気いっぱい、水を
恐れず遊んでいます！中々暑くてお外には
行けませんが、夏ならではの遊びをしていけ
たらなあと思っています。

えんちょうせんせいのことば

去る7月11日の土曜日は「お楽しみ day」ということで、
5歳児さんのクラスと兵庫県立子どもの館に行ってまいりました。
そこは常に新しい遊びの発見、遊びの創造ができる場所で、保育園から車で30分圏内と近いので、ご家族で一度は遊びに行かれた方もおられると思います。
遊びに行った当日も、子どもたちはそのすべてを満喫しようと、
果物列車、あそびの広場、児童図書室、ひこうきひろば、わいわいひろば、
やかモンひろばなど、つぎつぎでてくる遊び場を駆け巡っていました。
わたしも子供たちと一緒に館内を巡っていたのですが、
その中で、一つ「カブトムシのやかた」なるものを発見したのです。
虫が苦手な子供たちでも、その王様であるカブトムシの周りには
自然とみんな集まってきます。
私たちの保育園にもたくさんカブトムシが、幼虫さなぎから成虫になって、
一生懸命昆虫ゼリーなどを食べて暮らしています。
ゼリーの交換だけではなく、飼育ケースもきれいにしながら大切に育てています。
私自身、その様子を子どもたちにも是非見てほしい、お世話することの大切さを学んで
ほしいとちょうど思っていたところでしたので、
「これは良いものを発見した！」と思いました。
子どもの館に展示されている規模には及ばずながら、何とか立体的なお部屋で
カブトムシが暮らしている様子を日常的に見てもらえるよう努めたく思います。
そして、命を大切にする心やお世話することの責任感を育んで行きたいです。
すぐに結果が見えるものではありませんが、愛情をもって見守り、
必要なときに手を差し伸べることで、子どもは少しずつ自立していきます。
必ず実現させますので、今しばらくお待ちくださいね。
近々登場することを楽しみにしててください。今月も宜しく願いいたします。

